

平成30年度

災害ボランティア セミナー

in 栃木



日時 平成31年 1月 21日 月
13:30 ~ 16:00 (13:00 開場)

会場

とちぎ生きがいきづくりセンター 講堂

(とちぎ健康の森内)

〒320-8503

栃木県宇都宮市駒生町3337-1



参加無料

定員400名

手話通訳あり

事前申込が必要で
お申込方法は裏面へ



プログラム

13:30 開会・主催者挨拶

13:40~14:40 **基調講演** 災害とボランティア~相次ぐ災害の現場から

栗田 暢之 (くりた・のぶゆき) 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 代表理事

14:40~14:50 休憩

14:50~15:50 **事例発表** 私の災害ボランティア体験談~自分なりの支援のかたち

山ノ井 濱市 (やまのい・はまいち) 災害ボランティアグループ「チームかめま」代表

誰でもできる支援の和~被災地で学んだ大切なこと

柴田 貴史 (しばた・たかし) 社会福祉法人鹿沼市社会福祉協議会 主査事務員



主催 栃木県/一般財団法人地域社会ライフプラン協会

共催 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会

企画協力 社会福祉法人とちぎ健康福祉協会

※このセミナーは、自治宝くじの市町村振興事業として、
一般財団法人全国市町村振興協会の助成金を活用して開催しています。

開催趣旨

災害ボランティアは、平成30年6月の大阪府北部地震、西日本を中心に全国に被害をもたらした平成30年7月豪雨災害、9月の北海道胆振東部地震などでも活躍し、その支援活動は、被災地域の復旧や復興に必要な不可欠な存在となっています。

本県においても東日本大震災や関東・東北豪雨により甚大な被害を受けましたが、被災地に密着したきめ細かな支援が行えるシニア世代を始めとする災害ボランティアの活動は復興支援の大きな力となりました。

このような状況の中で、実際に活動した方の体験談を踏まえ、災害ボランティアへの参加について考えていただくため、平成30年度災害ボランティアセミナーを開催します。

講師・事例発表者プロフィール



栗田 暢之

(くりた のぶゆき)
認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード
代表理事

平成7年阪神・淡路大震災時に当時勤務していた大学の学生ら延べ1,500名のコーディネーターとして被災者支援にあたったことを契機に、同年7月に設立したボランティア団体「震災から学ぶボランティアネットの会」の事務局長に就任。平成14年3月に同会を発展的に解消して「特定非営利活動法人レスキューストックヤード」が認証され、同法人の常務理事兼事務局長を経て現在に至る。現在までに約50か所の地震・水害・噴火等の被災地で支援活動を行う一方、災害に強いまちづくりや人づくりの各種事業にも多く携わる。また国や自治体などの防災や災害ボランティア等に関する各種委員会の委員も歴任。平成12年東海豪雨水害「愛知・名古屋水害ボランティア本部」の本部長、平成28年6月に設立した「全国災害ボランティア支援団体ネットワーク」代表理事も務める。



山ノ井 濱市

(やまのい はまいち)
災害ボランティアグループ
「チームかぬま」代表

平成23年の東日本大震災を機に災害ボランティアに関わる。平成24年5月に、被災地支援や鹿沼市内でのボランティア活動を目的に災害ボランティアグループである「チームかぬま」を設立し、平成30年4月まで、宮城県石巻市や山元町、福島県南相馬市小高区において支援活動を続ける。平成27年関東・東北豪雨、平成28年熊本地震(益城町)、平成29年九州北部豪雨(福岡県朝倉市)においても支援活動を行い、平成30年7月の西日本豪雨災害は平成30年11月末まで支援活動を行う。



柴田 貴史

(しばた たかし)
社会福祉法人
鹿沼市社会福祉協議会
主事事務員

栃木県宇都宮市生まれ。平成5年の北海道南西沖地震をきっかけにボランティア活動に興味をもち、高校在学中、阪神・淡路大震災を機にボランティアを実践的に行う。平成13年、社会福祉法人鹿沼市社会福祉事業団本部に入職。その後、社会福祉法人鹿沼市社会福祉協議会との合併により総務課総務係(人事、給与担当)に配属。平成28年、鹿沼市高齢者福祉センターに異動。災害発生時には、被災地でのボランティア活動を行い、その活動を講演会で多くの人に伝えている。認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク災害担当理事、とちぎ災害ボランティア実践プロジェクト座長。

参加申込

電話、メール、又はFAXのいずれかの方法で下記申込先へお申し込みください。

FAXは下記フォームにご記入の上、お申し込みください。

E-mailは件名を【セミナー申し込み】とし、参加者氏名(人数分)、所属、電話番号、メールアドレスを記入の上、送信してください。

栃木県県民生活部危機管理課

TEL:028-623-2695

FAX: 028-623-2146

Mail: kikikanri@pref.tochigi.lg.jp

※お申し込みされた方への整理券等の発行はいたしません。直接、会場へお越しください。

※応募者多数で会場定員を超えた場合には、先着順とさせていただきますので、ご了承ください。選外となった方のみ、ご連絡をいたします。

※気象状況により、やむを得ず中止することがあります。

中止の際は、メールにてお知らせいたします。メールアドレスの記載がない方には、電話にてご連絡をいたします。

申込締切 平成31年1月18日(金)

座席に余裕がある場合は、事前申込なしの参加も可能です。

交通アクセス



公共交通機関を使ってお越しになる場合

JR宇都宮駅から関東バス駒生営業所行(約25分)
「とちぎ健康の森」|「リハビリテーションセンター」又は終点下車
東武宇都宮駅から関東バス駒生営業所行(約20分)
「とちぎ健康の森」|「リハビリテーションセンター」又は終点下車

お車でお越しになる場合

東北自動車道「宇都宮インター」から約15分
東北自動車道「鹿沼インター」から約20分

災害ボランティアセミナー in 栃木

FAX申込書

※個人情報の収集、利用については、本セミナーに係る事務に必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者氏名	所属	電話番号	メールアドレス